

みずほCustomer Desk Report 2017/03/13号(As of 2017/03/10)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	115.23 AUD/USD
TKY 9:00AM	115.13	1.0578	121.83	1.0120	1.2157	0.7508
SYD-NY High	115.51	1.0699	122.83	1.0148	1.2188	0.7557
SYD-NY Low	114.66	1.0573	121.55	1.0079	1.2133	0.7498
NY 5:00 PM	114.84	1.0676	122.53	1.0113	1.2172	0.7544
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	9.22/9.67		25RR	0.198	Yen Call Over	
NY DOW	20,902.98	44.79	債券市場			
NASDAQ	5,861.73	22.92	日本2年債	-0.2610	▲0.6bp	
S&P	2,372.60	7.73	日本10年債	0.0890	▲0.7bp	
日経平均	19,604.61	286.03	米国2年債	1.3534	▲1.9bp	
TOPIX	1,574.01	19.33	米国5年債	2.1014	▲3.5bp	
シカゴ日経先物	19,520	155.00	米国10年債	2.5745	▲3.1bp	
ロンドンFT	7,343.08	28.12	独10年債	0.4850	5.9bp	
DAX	11,963.18	▲15.21	英10年債	1.2310	0.6bp	
ハンセン指数	23,568.67	67.11	豪10年債	2.9770	4.8bp	
上海総合	3,212.76	▲3.99	為替市況	USD/CNH	6.8950	▲0.0096
USDJPY 3M Vol	10.39	▲0.15%		ドルインデックス	101.25	▲0.60
USDJPY 6M Vol	10.31	0.00%	商品市況	CRB指数	182.649	▲0.57
EURJPY 3M Vol	12.44	0.15%		NY金	1,201.40	▲1.80
EURJPY 6M Vol	11.58	0.14%		WTI	48.49	▲0.79
				Dubai Spot	51.20	▲0.64

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月10日	16:00	独	貿易収支/経常収支	1月 14.8B/12.8B 18.0B/15.5B
	18:30	英	鉱工業生産(前月比/前年比)	1月 -0.4%/3.2% -0.5%/3.2%
	18:30	英	製造業生産(前月比/前年比)	1月 -0.9%/2.7% -0.7%/2.9%
	18:30	英	貿易収支	1月 -£1.966B -£3.100B
	22:30	米	非農業部門雇用者数変化	2月 235K 200K
	22:30	米	失業率	2月 4.7% 4.7%
	22:30	米	平均時給(前月比/前年比)	2月 0.2%/2.8% 0.3%/2.8%
	22:30	加	失業率	2月 6.6% 6.8%
	22:30	加	雇用ネット変化	2月 15.3K -5.0K

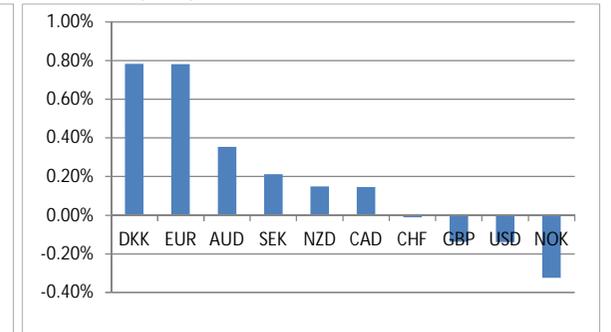
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月13日	08:50	日	国内企業物価指数(前月比/前年比)	2月 0.2%/1.0% 0.6%/0.5%
	08:50	日	機械受注(前月比/前年比)	1月 -0.1%/-3.7% 6.7%/6.7%
	13:30	日	第3次産業活動指数(前月比)	1月 0.1% -0.4%
	23:00	米	労働市場情勢指数	2月 2.5 -

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.50-115.50	1.0650-1.0750	122.00-124.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は下落、米雇用統計を前に期待感から115円51銭まで上昇したドル円相場は、米雇用統計が発表されると利益確定売りが増え、下落。ロス米商務長官が「(貿易に関して)日本の優先度は高い」と述べたことも、円相場に対する米当局の牽制を惹起させる展開となり、同様にドル円の上値を抑える格好に。注目された米雇用統計は非農業部門雇用者数が市場予想を上回る等、内容的には十分に良好な内容となったが、既に市場の3月の利上げ織込みが100%に達する中、ドル円が一段と上値を追う材料とはなり難かった。本日のドル円相場は、週半ばに控えるFOMC待ちといった様相となる中、115円を挟んでのレンジ推移を予想する。市場の次の論点が、3月以降の利上げペースに移る中、判断するにはFOMCを待つ必要があると考えられ、それまでは方向感はまだ定まりづらいものと思われる。

東京	外為-時間にドル円は114.89をつける場面があったものの、米2月雇用統計の良好な結果への期待感が漂う中、下値は限定的、115円台を回復し、115.13レベルにて東京時間オープン、高寄りした日経平均株価が上げ幅を拡大させ、米金利が高止まりし、実需によるドル買い期待も意識される環境下、ドル円は堅調に推移。午後にかけても米2月債利回りが1.38%近辺と2009年以降の水準、同10年債利回りが2.60%近辺と昨年12月以来の水準で推移する中、ドル円はじりじりと上昇、115.46の東京時間高値をつけた後、115.41レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、横ばい推移、115.41レベルでオープン、8日に発表された米2月ADP民間雇用統計が1年ぶりの大幅な伸びを示したことで、米2月雇用統計の良好な結果への期待感が先行し、115.49まで小幅に上昇、115.45レベルでNYに渡った。米ドルは、1.2156レベルでオープン、英1月貿易赤字(結果19.66億ポンド、予想31億ポンド)が予想を大幅に下回ったことや、英中銀調査で今後1年間の英インフレ率を英国民が2.9%と予想していることが明らかとなると、1.2180まで上昇。その後は、米2月雇用統計を控え、上値追いはならず1.2154レベルでNYに渡った。ユーロは、1.0598レベルでオープン、ECBテールリッジ観測から金利先物市場において2018年3月までのECB利上げ確率が70%強織り込まれる中、1.0619まで上昇、1.0603レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	ドル円は115.45レベルでNYオープン、雇用統計発表前に高値115.51まで上昇、発表された米2月非農業部門雇用者数変化は予想を上回り、前回値も上方修正されたものの、発表前に期待が高まりすぎたことから利益確定のドル売りが増えたことや、注目されていた平均時給(前月比)が予想を下回ったことからドル円は115.06まで下落、115.00手前では下げ渋り一時115.40付近まで反発したが、その後ドル円は「貿易に関して」日本の優先度は高いと述べたことが優先順位が高いとの発言したことを受けて、対米で貿易赤字が大きい日本の通貨安策が入るのではないかと懸念が高まったことや、高値寄りしたタリがマイケル入圏に反落したことからドル円は上値の重い展開となった。その後、米金利もさえない動きを見せる中、アジア時間安値の114.89を下抜け114.66まで下落、114.84レベルで加-スした。一方ユーロは1.0603でNYオープン、米雇用統計発表後、米長期金利が下落したことや、関係者から「ECBがQE終了前の利上げがあり得るかどうかを協議」との旨のヘッドラインが伝わったことで、今まで維持されていた金融緩和の終了の可能性が浮上したことからユーロが買い戻され、1.0699まで上昇し、1.0676レベルで加-スした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。